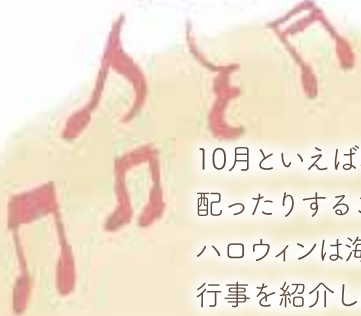




10月はポーランドの

フレデリック・ショパン 国際ピアノコンクール

Fryderyk Chopin



10月といえばハロウィンが有名ですね。私が子どもの時はハロウィンに飾り付けやお菓子を配ったりすることはありませんでしたが、今では盛大に行われていてびっくりします。もともとハロウィンは海外の行事なので、よっぽどこで取り上げるか悩んだのですが、どうせなら斜め上の行事を紹介した方が面白そうだと思います、今回はポーランドのフレデリック・ショパン国際ピアノコンクールのお話をしようと思います。

ショパンといえば誰もが耳にしたことがある有名な作曲家ですね。実は10月17日はショパンの命日です。その前後3週間に渡ってショパンのふるさとであるポーランドの首都、ワルシャワでピアノのコンクールが開催されます。1927年から続く歴史のあるコンクールで、なんと世界三大音楽コンクールの一つなんですね！5年に一度しか開催されないコンクールで、前回は2021年に行われたそうです。ちなみに日本人の入賞者もいて、第8回と第18回では日本人最高位の2位という結果を残しています。素晴らしいですね！

さて、子どもと楽しむ伝統行事ですが、せっかくの芸術の秋！音楽を楽しむきかない！実は私も3歳から高校生3年生までずっとピアノを習っておりました。家を引っ越して広くなったため、父が当時私が愛用していたピアノを持ってきてくれたのです。

しかし、ピアノをやめてからうん十年。。。「子犬のワルツ」くらいなら弾けるか！？

と、意気揚々とピアノの前に座ったのは良かったのですが、当時は暗譜して弾けていたのにしっかりばっちり忘れ果て、全然指が回りませんでした。やっぱり毎日弾かないとダメですね～。

仕方がないので、子どもたちと一緒に動画サイトでプロの演奏を拝聴しました(笑)

